

連・休・雑・感

瓜連町総務課

桜井朋子



五月の連休……毎年のことながら、子供にせがまれて、1日程度はどこか出かけることにしている。ご多分にもれず今年も二人の男の子にせがまれた。

毎日時間におわれて生活していると休みにはゆっくり音楽(?)でも聞きながら、そうじ、せんたくをしてみたいと思う……。

連休の混雑を説明するが、中学生の長男は「級友のほとんどが出かけるみたいだ。」とガンバル!

結局、福島県のあぶくま洞に行くことにした。食料をバスケットにつめこみ、午前7時30分一路矢祭方面へと向う。車は順調に進み福島県の山間部を通過、景色も良く、目に青葉……と云ったところで、けっこう楽しみながらあぶくま洞に近づいてきた。山が見えるあたりから車が数珠つなぎになった。車はのろろ、なかには車を途中で置いて歩く人もいた。せっかくだから時間がかかっても上まで行くことにしたが、普通の日なら5分かかりそうもないのが1時間半位かかってしまった。

あぶくま洞では入洞ラッシュアワーでここでも1時間以上待った。

とにかくすごい人、人……である。

私の町内の人とも出会い、連休ともなると出かけるところは、みな同じようで、観光地は家族づれで大にぎわい。

そのうえ埼玉、東京、千葉、栃木ナンバーが目につく、高速道路の開通のためか!

帰って友人に聞いたところ、ハワイアンセンターなどは高速をおりることが出来ずとうとう行かずに戻ったとか、私達は目的地に行きついただけでも良かったみたいです。

帰りの高速道は車は多かったが順調に流れていた。

ところで、私の町、瓜連でも八重ざくらの名所「静峰ふるさと公園」は、ゴールデンウィークの期間中13万8千人の人出で県内1番でした。

観光担当のお話では、高速の那珂インターから近いせいか、最近は県外からの観光客も多いそうです。

遠くも、近くも、ラッシュのゴールデンウィーク!旅行など出かけるのが好きな私ですが、余りの混雑につかれてしまいました。

皆さんの五月はいかがでしたでしょうか……。



【新着資料案内】【新着資料案内】

この資料は、昭和63年4月中に到着した主なものです。ご利用下さい。
 閲覧室 本庁舎地下1階 TEL 0292-21-8111(内線2238・2239)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
中央省庁関係		茨城県農業試験場研究報告 第26号	農業試験場
昭和62年度 初級国家公務員	人事院	昭和61年度 茨城県農業試験場年報	"
観光レクリエーションの実態	総務府	繭検定成績 昭和62年度	繭検定所
石油及び石油代替エネルギー対策に関する現状と問題点	総務庁	21世紀、茨城のすまいづくり	住宅課
補助金事務手続の現状と問題点	"	学校保健・学校安全統計資料 昭和62年度	教育庁
総務庁年次報告書	"	漢籍目録	県立歴史館
食糧管理の現状と問題点	"	茨城県立歴史館報	"
角膜及び腎臓の移植に関する現状と問題点	"	窃盗犯の実態	警察本部
日本の子供と母親	"	少年非行白書	"
日本の父親と子供	"	労働基準法・労働安全衛生法・事務取扱便覧	人事委員会
国際統計要覧 1987	"	県内市町村関係	
職業構造変革期の人材開発	経済企画庁	阿見町史研究 第8号	阿見町
学校における消費者教育の新しい視点	"	都道府県関係	
民間部門における個人情報保護	"	昭和60年基準 山形県鉱工業生産指数	山形県統計調査課
昭和62年版 公害紛争処理白書	公害等調整委員会	福島県勢要覧	福島県統計調査課
昭和62年版 原子力白書	原子力委員会	群馬県の年齢別人口	群馬県統計課
昭和62年版 日本の水資源	国土庁	群馬県の工業	"
二十一世紀システムの展望	大蔵省	昭和61年度 統計からみた群馬の経済	"
昭和62年版 防災白書のあらまし	"	千葉県消費者物価指数	千葉県統計課
昭和62年版 国土利用白書のあらまし	"	千葉県の人口	"
昭和62年版 交通安全白書のあらまし	"	事業所統計調査報告 昭和61年	東京都経済統計課
昭和62年版 中小企業白書のあらまし	"	暮らしととうけい	" 管理課
昭和62年版 観光白書のあらまし	"	統計で知るかながわ	神奈川県統計課
昭和62年版 林業白書のあらまし	"	統計からみた神奈川県経済の動向	"
昭和62年版 漁業白書のあらまし	"	昭和62年度 統計グラフでみる新潟県	新潟県統計課
昭和62年版 農業白書のあらまし	"	昭和62年 富山県の人口	富山県統計課
昭和62年版 地方財政白書のあらまし	"	県勢情報センター資料目録	福井県文書学事課
人口問題研究 第185号	厚生省	昭和62年度 山梨県常住人口調査結果報告	山梨県統計調査課
第40回 簡速静止人口表	"	統計でみる長野県のすがた 1987	長野県情報統計課
昭和61年度 物財統計	農林水産省	県政のしおり	"
昭和61年度 農家経済調査報告	"	昭和62年 岐阜県統計書	岐阜県統計課
我が国の商業 1988	通商産業省	統計からみた岐阜県経済と県民生活	"
昭和61年 商業統計表	"	図でみる静岡	静岡県統計課
昭和61年 石油等消費構造統計表	"	昭和60年度 地域別にみた県民所得	三重県統計課
第5回 商業実態基本調査報告書	"	昭和61年度 滋賀県統計書	滋賀県情報統計課
昭和62年版 運輸関係エネルギー要覧	運輸省	滋賀のしおり	"
昭和62年版 海上保安白書	海上保安庁	和歌山県のすがた	和歌山県統計課
茨城県関係		昭和60年 鳥取県統計年鑑	鳥取県統計課
明日の茨城をつくるために	広報課	鳥取県勢要覧	"
県政資料'88 わたしたちのいばらき	"	鳥根県社会指標	鳥根県統計課
茨城県地域防災計画	消防防災課	山口県勢要覧	山口県統計課
21世紀へ向けての茨城	企画調整課	昭和61年 徳島県統計書	徳島県統計課
大阪市場から見た産地動向	大阪事務所	昭和62年版 徳島県勢要覧	"

経 済 動 向

国内の動き

●設備投資 2 極化

設備投資のうち、製造業が増加、非製造業が頭打ちになる 2 極化傾向がはっきりとしてきた。

経済企画庁が17日発表した3月の機械受注統計によると、民間設備投資の先行指標となる船舶・電力を除く民需は前月比(季節調整済み)5.1%、前年同月比15.0%それぞれ増

●サラリーマン世帯消費の主役へ

総務庁統計局が24日発表した3月の家計調査報告によると、これまで大きく増加していた自営業、法人経営者など一般世帯の消費支出が3月には前年同月比0.9%増、物価上昇分を差し引いた実質で同0.4%増と、伸びが急激に鈍化した。総務庁では「昨年春ごろからの一般世帯の消費ブームが一巡したのではないかとみている。

一方、サラリーマン(勤労者)世帯の消費支出は、今年に

●企業収益、過去最高に

日本経済新聞社の集計によると、27日までに発表を終わった全国上場829社(金融機関を除く)の63年3月期決算は経常利益が総額で58840億円と前年度に比べて18.8%増と、3年ぶりの増収になり、利益水準もこれまでの最高だった60年3月期を約4%上回り、最高記録を塗り替えた。

内需拡大と円高に対応した合理化が浸透し、電機、自動車など輸出企業を中心に資材、部品を積極的に輸入して円

加、1、2月の低迷から持ち直したが、業種別には製造業が前月比10.6%増えたのに対し非製造業(船舶・電力を除く)は同0.9%減少した。同時に発表した4~6月の受注見通しでは、こうした傾向が一段と鮮明で企画庁では「投資の主役が交代した」とみている。(日経 5月18日付)

なってから回復に向かい、3月は名目で同3.0%増、実質で2.5%増と堅調で、消費拡大の主役交代をうかがわせる。

サラリーマン世帯の3月の実収入は前年同月比1.4%増、税と社会保障負担を除いた可処分所得は同1.1%増でこの結果平均消費性向(所得から消費に回す比率)は94.4%で前年同月の水準を2ヶ月続けて上回り、消費心理は好転してきた。(日経 5月25日付)

高メリットを活用できるようになったなど電力・ガスを除くほぼ全産業で収益が好転した。

また、本業のもうけを示す営業利益も大きく伸び、前年度の財テク依存型決算から脱している。

景気拡大を支えに64年3月期も経常利益は拡大を続け、とりわけ製造業は22.4%増と2ケタの伸びを維持する見通しである。(日経 5月28日付)

県内の動き

●企業化にメド(かこう岩廃材セラミックス)

県工業技術センター窯業指導所が開発研究を進めているかこう岩の廃材を利用したセラミックスが、年度内にも完成、企業化できる見通しとなった。

笠間市など県西地方は全国一のかこう岩の産地だが、石を切り出す場合、その半分は利用不可能な廃材となり、地元業者はこの処理に頭を悩ませている。同指導所の研究はこの廃材の有効利用を目指したもので、透水性、防音性に

すぐれるセラミックスとして再生、市場性を持たせようというのが狙い。

このセラミックスは、吸音性を生かして高速道路や鉄道などの防音壁材として、透水性を生かして雨水のたまりやすい歩道板や水のろ過材として、さまざまな用途が可能。(日経 5月27日付)

●預金9.4%増

日銀水戸事務所はこのほど、地域別にみた最近の県内の預金動向をまとめた。それによると、62年度の県内預金の伸び率は9.4%増で5年ぶり高い伸び率。貸出金の伸び率も11.0%増と58年度以来の2ケタの伸び率だった。

地域別にみると、預金では県南地区の伸び率が著しく12.2%増。つくば、竜ヶ崎市などの伸びが高かった。県西地区も9.9%で県内平均を上回った。しかし、県北地区は

7.4%増でやや低迷。勝田市、西茨城・那珂郡などの水戸周辺地区は2ケタの伸びだったものの、他市町村が低迷した。鹿行地区は7.7%増で県内4地区で最も低かった。

県内貸し出しを地域別で見ると、やはり県南地区が13.3%増でトップ、以下県西地区(12.1%)、県北地区(10.2%)、鹿行地区(5.8%)と続いた。(いはらき 5月29日付)